

児童室だより

春日井市図書館
2015. 10月号

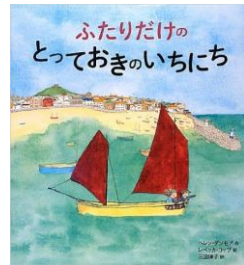
図書館に設置されている各コーナーからいろいろな本の紹介をしています。
今回のテーマは「いっしょにあそぼう！」です。



たたんでむすんで めのあそび

(小低)
平野 恵理子/さく
福音館書店 E/フク/08-26

新しいおもちゃがすぐ欲しくなる子、いないかな？
実は、家の中にあるハンカチ・バスタオル・シーツなどの布も、楽しく遊べる道具になるんだよ。
ハンカチがバナナに、バスタオルがお人形に変身！
バンダナで、自分だけのぼうしも作れるよ。
大きなシーツならば、みんなで遊ぶこともできるんだ。
身の回りのもので遊ぶことができるって、すてきだね。
さあ、この本を開いて「めのお遊び」を始めよう！



ふたりだけの とっておきのいちにち

(小低)
ヘレン・ダンモア/作
レベッカ・コップ/絵 三辺 律子/訳
文溪堂 E/フン/13-26

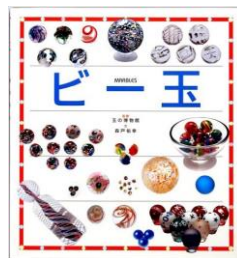
リンが住んでいる島に、夏になるとロビーの家族がやってきます。大人たちが一年のほうこくをしているあいだに、ロビーとリンは海へむかいます。
ロビーとリンは、ひみつの島をつくる計画をたてているのです。竹ざおと古い毛布で小屋をつくったり、砂の山をこんぶでおおってジャングルもつくりました。
でも明日はロビーが帰る日です。
「まだここにいたいよ」「ずっとずっと、いられたらいいのね」
夜、ロビーとリンは家をぬけだして・・・



ともだちは緑のにおい

(小中)
工藤 直子/作
長 新太/絵
理論社 913/リロ/08

「おーい」あそびたがりの太陽が空から呼びかける。「なーんだい」緑いろの地球がへんじしている。
そんな光のふりそそぐ草原を散歩中のライオンは、鼻歌の上手なかつむりに出会った。そして、うとうとするのが好きならばにも出会った。おおきな茂みのなかにもぐりこんで、・・・みんなで風になろうと息をすーっとすって・・・。
「いっしょにあそぼう！」は、ともだちと心の通じるまほうの合言葉。
「いいよ」って言われたらうれしくなっちゃう。
なかよしのともだちに会いに行きたくなる本です。



ビー玉

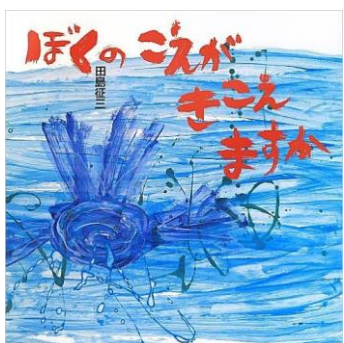
(小高)
森戸 祐幸/文
玉の博物館/監修
文溪堂 75/ヒ/03

バウンス・アイ、リンガー、リング・トー。これって何だと思えますか？
実はこれ全部、ビー玉の遊び方なんです。
この本ではビー玉の遊び方や、歴史、作家さんが作ったビー玉の写真や、作り方などを見ることができます。ビー玉づくしのこの本を読めば、いろいろな遊びができること間違いなし。見ても遊んでも楽しい一冊です。

平成27年度第54回「青少年によい本をすすめる県民運動」推薦図書 小学生向け

- 「はじめてのギリシア神話」 尾高 薫/文 堀川 理万子/絵 徳間書店 99/トク/15
- 「あれあれ？そっくり！」 今森 光彦/著 ブロンズ新社 E/フロ/14-21X23
- 「ジェドおじさんはとこやさん」 マーガリー・キング・ミッチェル/作 ジェームズ・ランサム/絵 渋谷 弘子/訳 汐文社 E/チヨ/14-27
- 「みんな知りたい！ドクターイエローのひみつ」 飯田 守/著 講談社 54/ミ/14
- 「ソフィーのやさいばたけ」 ゲルダ・ミュラー/作 ふしみ みさを/訳 BL出版 E/ヒエ/14-28X30
- 「東京大空襲を忘れない」 瀧井 宏臣/著 講談社 21/ト/15

ボランティアさんのおススメ本



ぼくのかえがきこえますか

田島 征三/作
童心社 E/トウ/12-26X26

作者独特の筆のタッチの絵。
絵の中に短い文章で「だれのために ころし、だれのために ころされるの？」「なんのために しぬの？」と問いかけています。
今なお紛争の火種が いたるところにある中で、「ぼくたちのすがたは だれにも みえないけれど、あなたに つたえたい。」と戦争で亡くなった人の言葉。それぞれに何かを感じられたら……。
この絵本は「日・中・韓 平和絵本」シリーズの中の一冊です。

(朗読サークル秋桜)

春日井市図書館・児童室のご案内

開館時間：火曜日～日曜日 午前9時～午後8時
休館日：月曜日（休日の場合はその直後の休日でない日）
電話 (0568) 85-6800